



もくほん!



さむ~い冬が終わって、あたたかい春になりましたね!
いろいろなことが新くなるドキドキの季節。
ちょっと一息つきたいときに、本をめくってみませんか?
今回の「もくほん!」では、ちょっと変わった「文具の本」や、
「世界の文化をのぞける本」をご紹介します!
それでは、「もくほん! 2017 Spring」をどうぞ!

新年度にぴったり!?

文房具の本、あれこれ

鉛筆削りの「かす美」は見逃すことができない。

(本文 P. 18)

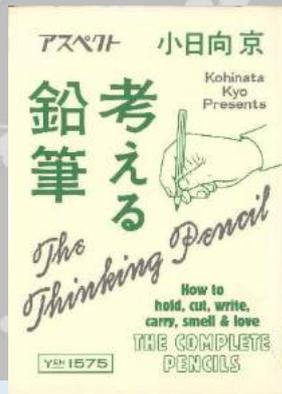
589.7

『考える鉛筆』

小日向 京 / 著 アспект

誰もが一度は使ったことのある「鉛筆」について、延々と考え続ける本。たかが鉛筆、されど鉛筆。丸い軸、六角形の軸、鉛筆削りで削ったものや、ナイフで手削りしたもの……。

鉛筆について「考えつづける仲間」とまで言い切る著者が、鉛筆の魅力をたっぷり語ってくれます!



彼は鉛筆を削りながら交差点を渡っていった。

(本文 P. 8)

589

『なにを買ったの? 文房具。』

片岡 義男 / 著 東京書籍

鉛筆、ノート、クリップ、ホチキス、画鋏……カラフルな文房具の写真が盛りだくさん! なかでも、消しゴムやノートなど、同じ種類の文房具が集まって山のようになっている写真は、なんとなく眺めていて飽きないものがあります。

皆さんも、お気に入りの文房具を探しに行ってみませんか?

